

MAYA NET SOLUTIONS

IoT アダプター MNS-CSIM-AT1000

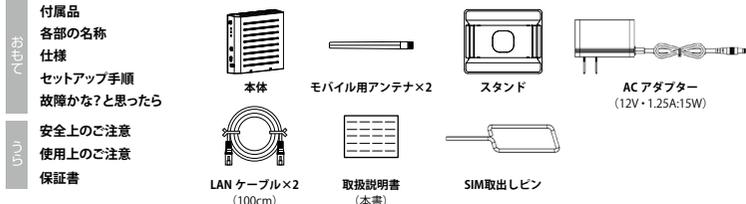
取扱説明書 保証書付

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
ご使用前に、うら面の「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、必ずいつでも見ることができるところに保管してください。

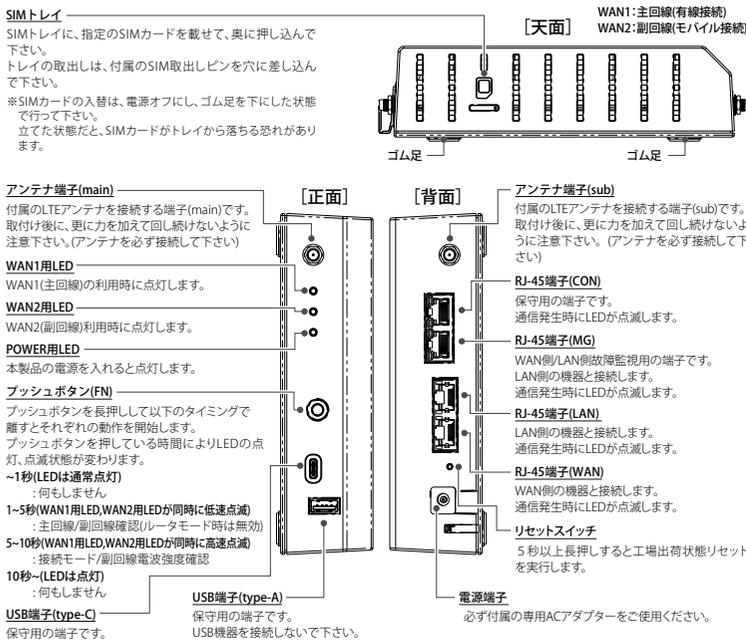


初期パスワードは必ず変更して下さい

目次 付属品



各部の名称



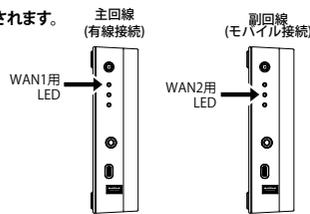
LEDの点灯について

No.	名称	表示	状態
1	WAN1用LED	点灯(緑)	WAN1(主回線)利用時に点灯
		消灯	WAN1(主回線)無効状態
2	WAN2用LED	点灯(緑)	WAN2(副回線)利用時に点灯
		消灯	WAN2(副回線)無効状態
3	Power用LED	点灯(緑)	本体電源ON状態
		消灯	本体電源OFF状態

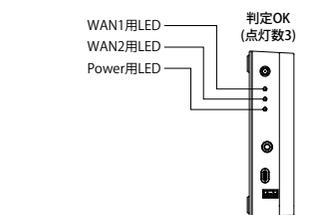
※ファームウェアアップデート中はWAN1用LEDとWAN2用LEDが同時点滅します。(1秒周期)
※システムエラー発生時はWAN1用LEDとWAN2用LEDが同時点滅します。(5秒消灯→1秒点灯)
※工場出荷リセット実行中はWAN1用LEDとWAN2用LEDが2秒間同時高速点滅の後、消灯します。

プッシュボタンを長押ししてから離す事により、下記機能が実行されます。

【①主回線 / 副回線確認】 プッシュボタン長押し1~5秒
主回線/副回線確認中は、WAN1用LED、WAN2用LEDが交互点滅となり、確認後は通常動作になります。
確認後、右図のLED表示となります。
主回線で接続されている場合、WAN1用LEDが点灯。
副回線の場合、WAN2用LEDが点灯。
(ルーターモードについては主回線/副回線確認機能は無効)



【②副回線の電波強度確認】
電波強度確認中は、「ブリッジモード-PPPoE接続」の場合は、WAN1用LEDが高速点滅、WAN2用LEDが消灯します。「ブリッジモード-イーサネット接続」の場合は、WAN1用LEDが消灯し、WAN2用LEDが高速点滅し、「ブリッジモード-イーサネット接続[固定IP]」の場合は、WAN1用LEDが点灯し、WAN2用LEDが高速点滅します。「ルーターモード」の場合は、WAN1用LEDが高速点滅し、WAN2用LEDが点灯します。
確認後、下記の電波強度確認のLED表示となります。



NO.	判定	電波強度	Ping応答	WAN1用LED	WAN2用LED	Power用LED
1	NG	×	×	消灯	消灯	点灯
2	NG	○	×	消灯	点灯	点灯
3	OK	○	○	点灯	点灯	点灯

仕様

型名	MNS-CSIM-AT1000
電源	DC12V (付属の専用 AC アダプターを使用してください)
消費電力	15W(最大)
使用温度条件	0~40℃
使用湿度条件	20~80%RH(結露なきこと)
外形寸法	45.0(W)×170.0(D)×165.0(H)mm(突起部除く)
質量	約550g(本体のみ)

セットアップ手順

- 1 付属のモバイル用アンテナをアンテナ端子に取付けて下さい。取付け後に、更に力を加えて回し続けられないように注意下さい。
- 2a **ブリッジモード(イーサネット接続:LAN側故障検出機能あり,WAN側にDHCPサーバー機器あり)**
本体背面のRJ45端子(WAN)とルーター、RJ45端子(LAN)とPCなどをLANケーブルで接続してください。
【構成例】

RJ45端子(MG)はLAN側の機器に必ず接続して下さい。
RJ45端子(WAN)とRJ45端子(LAN)は内部でブリッジしていますので、ループしないように接続して下さい。

2b **ブリッジモード(PPPoE接続:LAN側故障検出機能あり,LAN側にPPPoEクライアント機器あり)**
本体背面のRJ45端子(WAN)とONU、RJ45端子(LAN)とルーターをLANケーブルで接続してください。
【構成例】

RJ45端子(MG)はLAN側の機器に必ず接続して下さい。
RJ45端子(WAN)とRJ45端子(LAN)は内部でブリッジしていますので、ループしないように接続して下さい。

2c **ルーターモード(モバイル回線接続:LAN側故障検出機能なし,DHCPサーバー機能あり)**
本体背面のRJ45端子(LAN)とPCなどをLANケーブルで接続し、RJ45端子(WAN)は、何も接続しないでください。
【構成例】

RJ45端子(MG)は、何も接続しないで下さい。
- 3 **ACアダプターを本体DCジャックに接続し、コンセントに正しく挿して下さい。POWER用LEDが点灯することを確認してください。**

「クランプ」
抜け防止用「クランプ」に、ACアダプターのコードを通して下さい。
- 4 **POWER用LEDが点灯してから約1分後に起動処理が始まり、WAN1用LEDの点滅を開始します。起動処理が完了するとWAN1用LEDが点灯に変わります。**
- 5 **WAN1用LEDが点灯した後、プッシュボタン長押し5~10秒にて、接続モード/副回線電波強度確認機能を起動させて下さい。(「LED点灯について」参照)**
1. LEDの点滅にて、接続モードを確認して下さい。
2. LEDの点灯にて、判定がOKになる事を確認して下さい。
OKにならない場合は、場所を変えて再度確認して下さい。

Web UI に接続する

PCのブラウザからWeb UIへアクセスし各種設定※1が可能です。
本体背面のRJ45端子(CON)とPCをLANケーブルで接続し、端末のIPアドレスを付与したURLにアクセスして下さい。工場出荷時のURL、ログインID、パスワードは以下になります。

URL	: http://192.168.178.254/
ログインID	: slbje112 (エス・エル・ピー・ジェー・イー・イチ・イチ・ニ)
パスワード	: m7ys2pca (エム・ナナ・ワイ・エス・ニ・ピー・シー・イー)
	※初期パスワードは必ず変更して下さい。

※1 Web UI にログインするためのアカウント変更等

故障かな?と思ったら

機器に差し込めない

(1) ACアダプターのDCプラグが電源端子に押し込めない。	付属の専用ACアダプターを使用していますか? → 付属の専用ACアダプターを使用してください。 ACアダプター、電源端子に異物が付着していませんか? → 異物を取り除いてください。
(2) LANケーブルが有線LAN端子に押し込めない。	LANケーブル、有線LAN端子に異物が付着していませんか? → 異物を取り除いてください。

LEDが点灯しない／点滅しない

(3) 電源が入らない。 ACアダプターと本製品を接続した後、POWER用LEDが点灯しない。	(1)をご確認の上、もう一度奥までしっかり挿し込んでください。
(4) リセットスイッチ、プッシュボタンが押せない。	スイッチがスイッチ穴にはまり込んだり、スイッチ穴に異物が付着していませんか？ → 異物を取り除いてください。

LEDが点灯しない／点滅しない

(5) リセットスイッチを5秒以上長押ししても、WAN1用LEDとWAN2用LEDが点灯しない	(4)を確認してください。
(6) WAN1用LED、WAN2用LEDのいずれも点灯しない	ACアダプターを抜き差しして、電源を入れ直してください。 モバイル用アンテナが取り付けられていますか？ → アンテナ端子にモバイル用アンテナを取り付けて下さい。
(7) RJ45端子のLEDが点灯・点滅しない。	LANケーブルは有線LAN端子にしっかり挿し込まれていますか？ → (2)をご確認の上、もう一度カチッと音がするまで挿し込んでください。 本製品を接続するLAN機器は電源が入っていますか？ → 接続する無線LAN機器の取扱説明書をご確認ください。
(8) システムエラー発生時 (WAN1用LEDとWAN2用LEDが同時に点滅(5秒消灯→1秒点灯)している状態)	ACアダプターを抜き差しして、電源を入れ直してください。

安全上のご注意

○お使いになる人や他人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

本文中や本製品に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

	「死亡または重傷を負う可能性が高い」内容です。		してはならないことを示しています。
	「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。		しなければならないことを示しています。
	「軽傷を負う、または物的損害の恐れがある」内容です。		電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

危険

- 次のような場所で、使用・保管をしないでください。
● 高温になる場所(火気の近く、直射日光のあたる場所、暖房器具の近くや炎天下の車内等)
● 引火性ガスが発生している場所
● ほこりや振動の多い場所
● 冷気が直接吹きつける場所
火災、やけど、けが、故障の原因となります。
- 風呂場や台所等の水気の近くや湿度の多い場所では、使用・保管をしないでください。
火災、感電、故障の原因となります。
- 水や飲料水、ペットの尿等で濡らさないでください。
火災、やけど、けが、感電、故障の原因となります。
- 電子レンジ等の加熱調理機器や高圧容器に入れてはなりません。
火災、やけど、けが、故障の原因となります。
- ACアダプターは、付属のもののみを使用してください。
火災、やけど、けが、感電の原因となります。
- 分解、改造、加工、修理をしないでください。
火災、やけど、けが、感電、故障の原因となります。

警告

- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
火災、やけど、けが、感電の原因となります。
- 製品本体やACアダプター、電源コードの上には重たいものを置かないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。
- 電源コードを束ねたままの状態や応力を加えたままの状態では使用しないでください。
過熱による火災の原因となります。
- USB端子、有線LAN端子、電源端子、スイッチ等の開口部に水や異物等を入れないでください。
火災、やけど、けが、感電の原因となります。
- 給電されているLANケーブルに接続しないでください。
火災、発煙、故障の原因となります。
- 使用中に布団等で覆ったり、包んだりしないでください。
火災、やけどの原因となります。
- 本製品の周辺に放熱を妨げるものを置いたり、布や布を被せたり、風通しの悪い場所で使用しないでください。
火災、発煙、故障の原因となります。
- 電源プラグやDCプラグを抜き差しする場合は、コードを引っ張らず、プラグ部を持って抜いてください。
火災、やけど、感電、故障の原因となります。
- 雷が鳴り出したら、製品本体やACアダプターに触れないでください。
感電の原因となります。
- 長時間使用しない場合は、プラグをコンセントやソケットから抜いてください。
火災、やけど、感電の原因となります。
- 濡れた手で触れないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。
- 電源プラグやDCプラグは奥までしっかりと差してください。
火災、ショート、感電の原因となります。
- 定期的な電源プラグをコンセントから抜いて、ほこりを拭き取ってください。
火災、やけど、感電の原因となります。
- 電源コードを傷つけないでください。電源コードを加工、無理に曲げる、引っ張る、ねじる等はしないでください。
コードが破損し、火災、やけど、感電の原因となります。
- 製品本体に水等の液体が入った場合は、直ちに本体からDCプラグを抜いてください。
火災、発煙、故障の原因となります。
- お手入れの際は、プラグをコンセントやソケットから抜いてください。
火災、やけど、感電の原因となります。
- 製品本体は日本国内仕様です。
本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いません。
- 電源コードを製品本体等に巻きつけないでください。
発火、発熱、故障の原因となります。
- LANケーブルを抜くときは無理に引っ張らず、ソケットのつめの部分を押し、ゆっくり抜いてください。
破損、けがの原因となります。
- お手持ちの手の届く場所には置かないでください。
コードや部品を飲み込んで窒息する等、傷害の原因となる恐れがあります。
- 本製品が破損したまま、ご使用にならないでください。
火災、やけど、けが、感電の原因となります。

注意

- くらついた台の上や傾いた場所等、不安定な場所には置かないでください。
落下して、けがや故障の原因となります。
- 通電中に製品本体やACアダプターに長時間触れないでください。
低温やけどの原因となる恐れがあります。
- 電源コードやLANケーブルに引っ掛からないように設置場所にはご注意ください。
故障、破損の原因となります。
- 電源コードを製品本体等に巻きつけないでください。
発火、発熱、故障の原因となります。
- LANケーブルを抜くときは無理に引っ張らず、ソケットのつめの部分を押し、ゆっくり抜いてください。
破損、けがの原因となります。
- お手持ちの手の届く場所には置かないでください。
コードや部品を飲み込んで窒息する等、傷害の原因となる恐れがあります。
- 本製品が破損したまま、ご使用にならないでください。
火災、やけど、けが、感電の原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

- 病院等使用を禁止された区域では、使用しないでください。
電子機器や医用電気機器に影響を及ぼす原因となります。医療機関内における使用については、各医療機関の指示に従ってください。
- 医用電気機器等を装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電圧による影響についてご確認の上ご使用ください。
医用電気機器等に悪影響を及ぼす原因となります。
- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、使用しないでください。
電子磁界が駆動動作等の意図する外に及ぼす原因となります。
- ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、遠心型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、火災検知機、自動ドア、その他の自動制御機器等、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電圧による影響についてご確認ください。
- 医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。
● 手術室、集中治療室(ICU)、重症加療病棟、術後観察室(CCU)には持ち込まないでください。
● 病棟内では、電源を切ってください。
● ロビー等であっても付近に医用電気機器がある場合は、電源を切ってください。
● 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止等の場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、電源を切ってください。
電圧により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を及ぼす原因となります。
- 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部から22cm以上離して使用してください。
電圧により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を及ぼす原因となります。
- 自宅療養等により医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電圧による影響について個別に医用電気機器メーカー等にご確認ください。
電圧により医用電気機器の作動に影響を及ぼす原因となります。

使用上のご注意

- 本製品を落としたり、本製品に衝撃を与えないでください。
- 本製品を極端な高温、低温になる場所で使用しないでください。
- 本製品(付属品・梱包箱・緩衝材を含む)を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
- モバイル用アンテナ取り付け後に、更に力を加えて回し続けられないようにご注意ください。
- SIMカードの入れ替えは、電源オフにし、ゴム足を下にした状態で行って下さい。立てた状態だと、SIMカードがトレイから落ちる恐れがあります。
- SIM取出しピンの先端は素手で触らないで下さい。怪我をする恐れがあります。
- RJ45端子(MG)はLAN側の機器に必ず接続して下さい。
- RJ45端子(WAN)とRJ45端子(LAN)は内部でブリッジしているため、RJ45端子(WAN)をLAN側の機器に接続すると、ネットワークループを起し、ネットがダウンする可能性がありますので、そのような接続はしないで下さい。
- ACアダプターを本体DCジャックに接続し、コンセントに正しく挿して下さい。

電波に関する使用上のご注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として技術基準適合認証を受けたモジュールを内蔵しています。したがって、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は日本国内でのみ使用できます。
- 本製品は技術基準適合認証を受けたモジュールを内蔵していますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
 - 本製品を分解/改造すること。
 - 本製品に貼ってある証明ラベルをはがすこと。
- この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

商標について

- 本書内で記載されている会社名、団体名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

技術基準適合証明等について

- 「Web UIに接続する」を参照し、Web UIへアクセスしてご確認の事が可能です。

保証書 (Warranty)

商品名	IoTアダプター MNS-CSIM-AT1000		
シリアル番号			
お客様情報	お名前		
	ご住所		
保証期間	お買い上げ日から本体1年間		
お買い上げ日	20 年 月 日		
※販売店印欄			

本書は記載内容の範囲で保証を行うことをお約束するものです。
本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

お客様へのお願い

- 1. お手数ですが、お名前・ご住所・電話番号をわかりやすくご記入ください。
ご記入頂いたお客様の個人情報保証業務の管理のためのみ使用しますので、予めご了承ください。
- 2. 販売店様へのお願い
お買い上げ日・貴店名・住所・電話番号をご記入の上、お客様にお渡しください。
※印刷に記入の無い場合は、納品書又は領収書等にてお買い上げ日及び販売店が特定できる書類が必要となります。
- 3. ご注意
本書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて保証をお約束するものです。従いまして、本書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の保証などのご不明な点は、販売店もしくはサポートセンターまでお問い合わせください。

無償保証規定

- 1. 取扱説明書、ご利用にあたっての注意事項に従った正常な使用状態のもとで保証期間内に故障した場合には、無償保証を受けることができます。保証を受けられる場合は、販売店もしくはサポートセンターまでお問い合わせください。
- 2. 保証期間内でも以下の場合は無償保証対象外となります。予めご了承ください。
 - (1) 本書のご提示がない場合
 - (2) 本書におけるお買い上げ年月日又は販売店の記載がない場合、あるいは納品書又は領収書等のお買い上げ日及び販売店が特定できる書類がない場合
 - (3) 本書の字句を書き換えられた場合
 - (4) 使用上の誤り、又は不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (5) お買い上げ後に本製品を落下又は外部からの圧迫等による故障及び損傷
 - (6) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変及び公害、塩害、異常電圧等の原因による故障及び損傷
 - (7) 故障の原因が本製品以外の機器にある場合
 - (8) 水濡れ・結露等による腐食が発見された場合
及び内部の基板が破損・変形している場合
 - (9) 付属品の消耗による交換
 - (10) シリアルナンバー及びIMEIの変更及び取り外しをしている場合
 - (11) 取扱説明書の注意書きに従った正常な利用でない場合
- 3. 本製品の故障に起因する付随的な損害について、当社は一切の責任を負いません。
- 4. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 5. 本保証書の内容は日本国内において販売された製品のみに有効です。
(This warranty is valid only in Japan)

※お客様の端末の状態によっては、本製品の修理のご要望に対して本体を代替品に交換することにより修理に代えていただく場合があります。代替品への交換時に、同機種が製造が終了した交換在庫が無い場合、後継機種への交換となります。

※修理を行う場合、お客様が作成されたデータは変化、消失する場合があります。代替品又は後継機種への交換を行う場合、これらデータは交換後の製品に差し替えることはできません。当社は、これらデータの変化、消失について何ら責任を負うものではありません。

※修理及び代替品の交換は、お客様がお持ちの端末を当社にお返しいただいた後、当社で検査を行い無償保証対象と認められたもののみ実施されます。

※代替品に交換する場合、故障品の所有権は交換する代替品をお客様が受領された時点で当社に移転されるものとします。故障品は必ずご返却ください。